富士宮まつり瓦版

発行 富士宮まつり青年協議会
http://akimiya.com
発行責任者 望月将人
編集責任者 石坂将之
校　　正 広報部会
印　刷 三扇美術印刷株式会社

富士宮のまつり



富士宮まつり青年協議会
会長　望月将人

令和8年度富士宮まつり青年協議会会長をつとめさせていただきます、湧玉高嶺組の望月将人です。

我が(高嶺組)が属する川西の(湧玉)は、明治の時代から諸先輩方がこの富士宮の祭りの礎を築き、一九〇年以上の長きにわたり伝統の灯を繋いできた、非常に深い歴史を持つ組織です。富士山を御神体とする富士山本宮浅間大社に見守られ、豊かな雪解け水を湛える湧玉池のように、絶やすことなく受け継がれてきた伝統と、お囃子の音色は、私たちの誇りそのものです。

青年協議会といたしましては、この伝統ある祭りをつぎの世代へしっかりと継承するとともに、市民の皆様、そしてお越しくださる観光客の皆様に富士宮の魅力を感じていただけるよう、円滑な運営に全力を尽くしてまいります。

本祭典の開催にあたり、多大なるご支援・御協力いただきました地域の諸先輩方、関係各所の皆様に深く感謝申し上げます。

結びに富士宮まつりの安全な運行と、浅間大社の神徳のもと、富士宮がさらに発展することを心より祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。



浅間大社の秋祭りに寄せて



富士宮まつり青年協議会
顧問　渡邉　澄

秋の気配が深まるころ、富士宮のまちには、どこか心が弾むような空気が流れ始めます。浅間大社の秋祭りが近づいてくるからです。

祭りの日、境内やまちには多くの人が集まり、太鼓の音や掛け声が響き渡ります。子どもたちの楽しそうな声、久しぶりに顔を合わせる人たちの笑顔、地域の皆さんが力を合わせて祭りを盛り上げる姿。その一つひとつが、富士宮らしい温かさを感じさせてくれます。

私にとって祭りは、単ににぎやかで楽しい行事というだけではありません。先人たちから受け継がれてきた地域の文化や思いに触れ、ふるさとの良さを改めて感じる大切な時間です。毎年変わらない風景の中にも、その年、その時にしかない思い出が生まれます。

祭りを支えているのは、地域の方々の準備や協力、そして「今年もみんなで祭りを迎えよう」という気持ちなのだと思います。世代を越えて人と人がつながることこそ、祭りの大きな魅力ではないでしょうか。

富士山を仰ぎ、浅間大社に見守られながら続いてきた秋祭り。この大切なふるさとの行事が、これからも子どもたちの心に残り、次の世代へ受け継がれていくことを願っています。

今年も祭りの音が聞こえてきたら、ぜひ足を運んでみてください。きっとそこには、富士宮のまちの温かさと、人々の笑顔が待っています。



宮まいり湧玉一番くじ　湧玉 宮本



青年長　渡邉龍之介

湧玉宮本は富士山本宮浅間大社西門前に位置し、富士宮秋祭りの歴史は社人町と呼ばれた明治時代より寺地と合同で「寿」を名乗り、祭りを実施していました。

静岡県の無形民俗文化財に指定された富士宮囃子は諸先輩方の指導の下、青年を中心に稽古に精進すると共に、宮本区の伝統や文化の継承をしていただいています。

当区は祭りに華を添える踊りにも力を入れ、踊り方を中心に毎年新曲の踊りの制作に取り組んでおります。

見かけた際はぜひ足を止めご覧になって下さい。

私は生まれてから毎年富士宮秋祭りに参加しており、祭りを通して地域の方々とふれあい幼少期から周りの方々に育てていただいたと思っております。

その恩を地域の子ども達に返し、そして宮本区の伝統や文化を伝えていきたいと思っております。

宮まいり磐穂一番くじ　磐穂 城山



青年長　石川　知洋

磐穂城山組は浅間大社の東側に位置し湧玉池を眼前に会所を設けています。城山組の御祭りの歴史は昭和二十六年屋台建造より始まり、幾多の出来事を重ねて平成十四年の新山車完成を経て今に至ります。

私の御祭りとの関りは、当時まだ秋祭りと言われていた頃で小学生でのお囃子より始まりその後、梃子方→梃子長→そして現在の青年長を務めさせていただいております。

子供時代の御祭りは楽しいだけでしたが、大人になってからは富士宮まつりの歴史・意義また、囃子・山車の大切さ、そして地域の人との交流など様々なことを学び、関り富士宮まつりの歴史を紡いでいることを誇りに思っています。祭典当日では、こうした氏子参加者の思いも感じていただけたら幸いです。

第37代 ミス富士山インタビュー



小林 瑠梨さん
小泉 麗桜さん

自己紹介をお願いします

第37代ミス富士山グランプリの小林瑠梨です。現在は市内の保育園で働き、子どもたちの笑顔に元気をもらいながら、毎日楽しく過ごしています。

皆様こんにちは！第37代ミス富士山の小泉麗桜です。心はいつも大好きな富士宮の街と共にある、根っからの富士宮っ子です！

今までに富士宮まつりを見にきたことはありますか

私にとって富士宮まつりは、毎年心待ちにしている特別なお祭りです。学生時代は3日間欠かさず足を運び、屋台グルメを楽しんだり、久しぶりに会う友達と笑い合ったりと、たくさんの思い出を重ねてきました。街中が笑顔と熱気に包まれるあの景色は、今でも心が躍る大切な思い出です。

友達と屋台を巡りながら、秋晴れの空の下で食べた美味しいものの思い出は、今でも私の宝物です。みんなの笑顔が街中に溢れるこのお祭りが、本当に大好きです！

見どころの競り合いを見たことがありますか

実は、まだ間近で競り合いを見たことはありません。山車と山車が向かい合い、響き渡る掛け声とともに繰り広げられる迫力満点の競り合いは、富士宮まつりを象徴する見どころの一つです。今年は、その熱気と感動を肌で感じられることをとても楽しみにしています。

お互いのお囃子が激しくぶつかり合う「競り合い」は、魂が揺さぶられる一番の見どころです。一つひとつの山車に込められた想いを感じると、胸がいっぱいになります。

皆様へ一言

富士宮まつりは、豪華な山車はもちろん、人の温かさがあふれるお祭りです。ぜひ一緒に最高の思い出をつくりましょう！会場でたくさんの笑顔にお会いできることを楽しみにしています。

富士宮の魅力がギュッと凝縮された3日間が始まります！ぜひ心からお祭りを堪能して、この温かい街の空気をいっぱいに持ち帰ってくださいね！

湧玉 神立 囃子長より

囃子長　石川　陽一

富士宮まつりを迎えるにあたり、日頃より祭りを支えてくださる皆様に、心より感謝申し上げます。

富士宮まつりは、長い歴史の中で地域の皆様によって大切に受け継がれてきた、私たち神立区にとっても大切な行事です。中でもお囃子は、祭りの雰囲気を盛り上げるだけではなく、世代から世代へと心をつなぐ、大切な役割を担っています。

囃子長として、今年も子どもたちから大人まで、皆で楽しく、そして心を一つにして太鼓や笛の音を響かせたいと思っています。練習では、思うように音が合わないこともあるかもしれません。しかし、一人ひとりが懸命に音を出し、互いに声を掛け合うことで、少しずつ一つのお囃子になっていきます。その過程こそが、祭りの大切な財産だと思っています。

最後になりますが、今年も富士宮まつりが、皆様にとって思い出に残る素晴らしい祭りとなりますことを願い、挨拶とさせていただきます。



磐穂 浅間 囃子長より

囃子長　川口　純

浅間のお囃子は、年間を通じて月一回の練習を行っています。10月の本格的な練習に入る前に、囃子方それぞれがあまり経験のない役割を練習するなど、自主練習のような位置づけで実施し、参加者も年々増えてきました。10月に入ると、ほぼ毎日練習を行い、中旬を過ぎると競り合い形式の練習も行い、囃子方全員に自然と熱が入ってきます。

私自身、子どもの頃はお祭りに参加していなかった為、今の小中学生たちにとってどうすれば上達のための助けになれるのか悩みましたが、私よりも若い囃子方が子供たちの練習に参加し、練習の様子を見守りながら細かな指導をしてくれるため、大変感謝しています。

今後もお囃子を皆で楽しみながら高めあい、継続していくことが、浅間のお囃子の継承と地域のつながりを深めることになると思います。誰もが練習に参加し楽しめる環境づくりを年輩者として頑張っていきたいと思います。





本宮（ほんみや）

大社前目抜き通りに
山車屋台が集結！
11月4日（水）
PM4:00～

富士宮まつり瓦版　第十五号　2026年(令和8年) 11月3日(火)・4日(水)・5日(木)

富士宮まつり競り合いのスケジュール

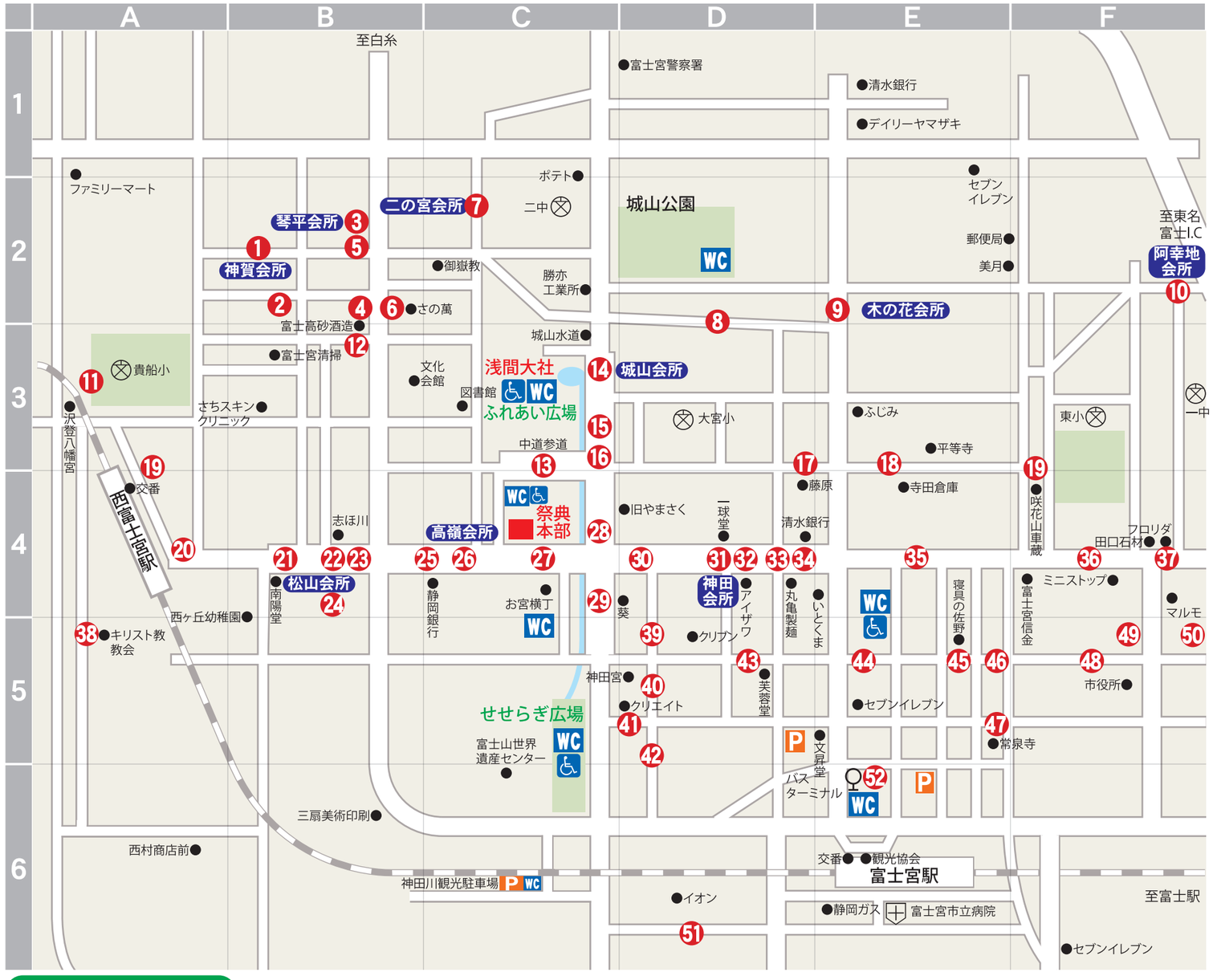
3日(火)

時間		対戦区			
11:10	9	木の花	×	阿幸地	2-E 木の花会所前
11:15	1	神賀	×	貴船	2-B 神賀会所前
11:35	7	二の宮	×	城山	2-C 二の宮会所前
12:00	48	瑞穂	×	大和	5-F 市役所北側道路
12:55	5	福地	×	貴船	2-B 富知神社境内
13:00	41	浅間	×	高嶺	5-D クリエイト南側
13:20	36	咲花	×	瑞穂	4-F アップビルド前
14:05	51	浅間	×	常磐	6-D イオン南
15:30	12	神立	×	高嶺	3-B 高砂南
15:30	7	二の宮	×	福地	2-C 二の宮会所前
15:40	37	瑞穂	×	阿幸地	4-F フロリダ前
15:50	35	常磐	×	咲花	4-E 佐野時計店前
16:00	38	羽衣	×	大中里	5-A キリスト教教会北側
17:00	24	松山	×	高嶺	4-B 堀内クリーニング付近
18:10	2	神賀	×	福地	2-B 佐野包装倉庫北側
18:20	14	城山	×	松山	3-C 城山会所前
18:30	39	浅間	×	神田	5-D 後藤会計事務所前
18:30	49	大和×瑞穂×阿幸地×咲花			5-F 市役所北駐車場
19:00	6	神立×宮本×福地			2-B さの萬駐車場
19:05	52	常磐	×	木の花	6-E 富士宮駅前ロータリー
19:40	30	神田	×	高嶺	4-D らくだるーむ前
20:00	24	松山	×	羽衣	4-B 堀内クリーニング付近
20:35	4	福地	×	福地	2-B 高砂酒造駐車場

宵宮 よいみや 17:00~21:00

4日(水)

時間		対戦区			
8:20	19	咲花	×	阿幸地	3-F 咲花山車蔵前
9:10	8	城山	×	木の花	3-D 旧ポナペチ付近
9:20	19	咲花	×	大和	3-F 咲花山車蔵前
10:00	3	琴平	×	神賀	2-B 琴平会所前
10:00	11	貴船	×	羽衣	3-A 樋口駐車場前
10:20	37	瑞穂	×	神田	4-F 瑞穂休憩所前
10:25	10	阿幸地	×	二の宮	2-F 阿幸地会所前
11:00	47	大和	×	常磐	5-E 常泉寺北側道路
11:35	18	木の花	×	咲花	3-E マコトパーキング付近
12:00	1	神賀	×	羽衣	2-B 神賀会所前
12:50	45	大和	×	浅間	5-E 寝具の佐野前
13:00	21	松山	×	福地	4-B 松山会所前
13:30	31	神田	×	二の宮	4-D 神田会所前
13:30	44	常磐	×	常磐	5-E 長谷川飲料前付近
13:35	50	瑞穂	×	城山	5-F 瑞穂会所前
13:40	19	咲花	×	宮本	3-F 咲花山車蔵前
14:40	42	浅間	×	二の宮	5-D ドゥ・クール前
17:10	27	高嶺	×	宮本	4-C 祭典本部前
17:10	29	神田	×	貴船	4-C 葵前
17:10	34	松山	×	咲花	4-D 清水銀行前
17:10	32	大和	×	城山	4-D アイザワ証券前
17:10	28	神立	×	木の花	4-C 神田橋北
17:10	23	羽衣	×	二の宮	4-B コインランドリー前
17:10	25	阿幸地	×	大中里	4-C 静岡銀行前
17:10	16	福地	×	浅間	3-C 御手洗橋
17:10	30	琴平	×	瑞穂	4-D はなとう前
17:10	26	常磐	×	神賀	4-C わらしな前
18:15	29	高嶺	×	福地	4-C 神田橋交差点
18:15	26	二の宮	×	貴船	4-C わらしな前
18:15	30	咲花	×	神立	4-D はなとう前付近
18:15	27	木の花	×	浅間	4-C 祭典本部前
18:15	15	城山	×	神田	3-C DADA前
18:15	34	大和	×	琴平	4-D 清水銀行前
18:15	32	瑞穂	×	松山	4-D アイザワ証券前
18:15	22	大中里	×	神賀	4-B 志ほ川前
18:15	28	常磐	×	阿幸地	4-C 大社前交差点北側
18:15	25	宮本	×	羽衣	4-C 静岡銀行前
19:10	27	松山	×	二の宮	4-C 大社前
19:10	33	大和×咲花×常磐×木の花			4-D 丸亀製麺交差点
19:15	14	城山×瑞穂×神田×浅間			3-C 城山会所前
19:30	20	神賀×羽衣×大中里×貴船			4-A 西富士宮駅ロータリー
20:10	27	高嶺	×	高嶺	4-C 祭典本部前



駐車場のご案内　P 神田川観光駐車場(有料) 6:30~22:00　P 駐車場(有料)

5日(木)

時間		対戦区			
11:10	13	高嶺	×	木の花	3-C 中道参道
13:00	40	浅間	×	木の花	5-D 小野田本店前
13:15	27	高嶺	×	常磐	4-C 大社前
14:05	40	浅間	×	城山	5-D 小野田本店前
14:30	46	大和	×	木の花	5-E アメリカ薬局
15:30	31	神田	×	城山	4-D 神田会所前
16:00	17	木の花	×	常磐	3-D 藤原前
16:25	27	高嶺	×	青年協	4-C 祭典本部前
16:55	43	浅間	×	大和	5-D モラーダ前
18:00	52	常磐	×	大和	6-E 富士宮駅前ロータリー



お知らせ

- 山車・屋台の運行状況や気象条件等により、本紙掲載の競り合いが予告なく時間変更又は中止される場合等がありますので、ご了承下さい。
- 浅間大社境内や競り合い会場付近は大変混雑いたしますので、お足元には十分ご注意下さい。
- 山車・屋台には、許可なくお手を触れたり運行の妨げにならないようお願いします。
- 競り合い中は大変危険ですので、絶対に山車・屋台にはお近づきにならないようお願いします。

各区の会所 MAP

